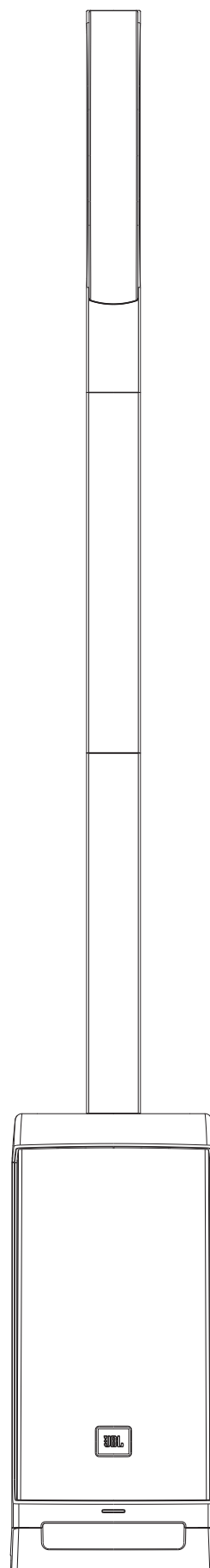




IRXONE
COLUMN SPEAKER WITH BLUETOOTH®

取扱説明書

Ver. 1.0



目次

安全上の重要事項	2	モノラル入力	8
はじめに	3	ファンタム電源に関する注意事項	9
開梱とセットアップ	3	Bluetooth入力	10
同梱物	3	オーディオ出力	10
セットアップ	3	仕様	11
IRX ONE概要	7		
オーディオ入力	8		

安全上の重要事項

1. 本マニュアルに記載されているすべての警告と指示に従ってください。
2. 水の近くや湿度の高い環境で使用しないでください。
3. 水または液体の中にいれないでください。
4. 直射日光の下で使用しないでください。表面が変色する場合があります。
5. 表面が滑りやすいステージ上に設置しないでください。スピーカーの振動で本体が動き、ステージ下に落下することがあります。
6. 85dB以上の音圧で音を出し続けると、演奏者、音楽関係者、観衆の聴力に影響を与える場合があります。
7. 本体に直接エアゾールスプレー、クリーナー、消毒剤や殺虫剤を使用しないでください。クリーニングのときは乾いた布で拭いてください。
8. 本体の通気口をふさがないように設置してください。
9. 熱源（ラジエーター、ストーブ、アンプ）などの近くに設置しないでください。
10. 安全のため、必ず付属の電源コードをご使用ください。
11. 電源コードは踏まれたり、挟まれることの無いようにしてください。
12. 電源コードを抜く際は、コードを引っ張らず、プラグ部分を持って引き抜いてください。
13. 製品受領時に外部に損傷（電源コード等を含む）が無いか確認してください。もし製品にダメージがあった場合、ただちに販売店へ連絡してください。
※修理を行わずに使用を続けると更なる深刻なダメージを被る恐れがあります。その状況で使用を続けた場合は、保証期間内でも保証外の対応となる場合があります。
14. アクセサリーやパーツは、メーカーが定めた物をご使用ください。
15. 長期間使用しない場合や、雷が発生した時はプラグを抜いてください。
16. 電源周りのトラブルや液体をこぼしてしまった時や、高い湿度の環境に置かれた時は、販売店に相談してください。そのまま使用を続けたり、無理に自分で修理を試みないでください。
17. 地域の法律に沿ってご使用ください。
18. 設置について疑問が生じた場合は、販売店に相談してください。

安全記号の説明



感電の危険性があります。
カバーを開けないでください。



安全にご使用いただくためにマニュアルの指示に従ってください。

はじめに

このたびは JBL IRX ONE をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ポータブル・オールインワン・リニア・アレイシステム IRX ONE は、トーン・コントロール、ミュージック・ダッキング、ファンタム電源、EQプリセット、Bluetooth®オーディオ・ストリーミング機能を搭載。すべてのコンポーネントを1つの軽量ユニットに収納し、手軽さと優れた可搬性を実現した汎用性の高いPAシステムです。

本製品の性能を最大限に発揮させ、未永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

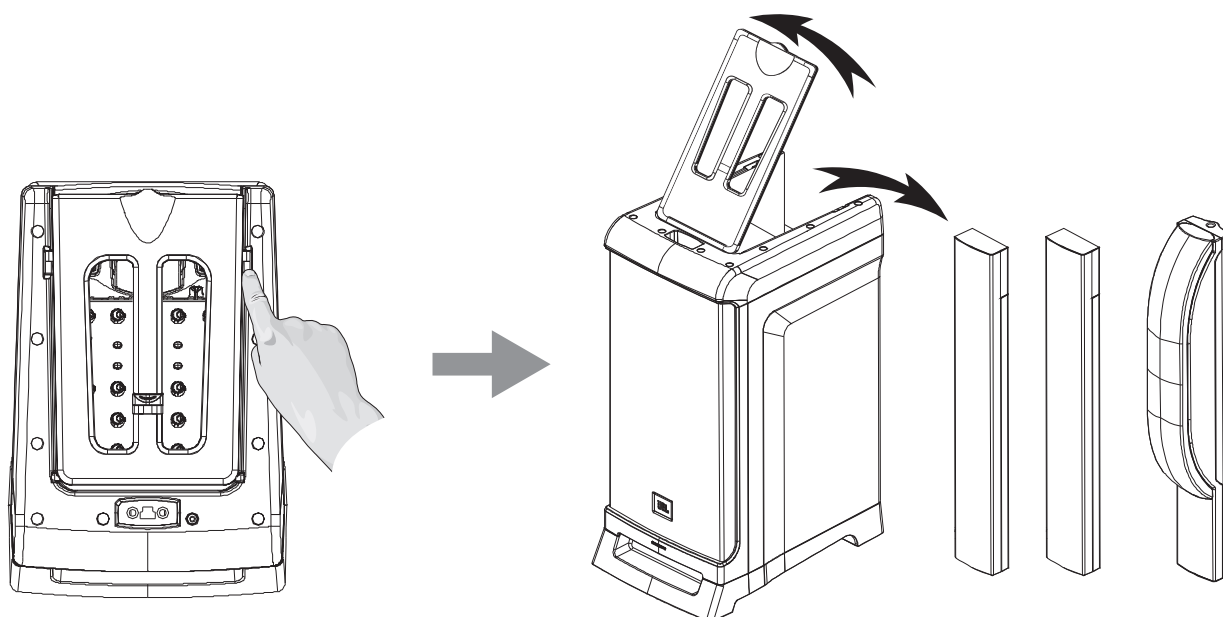
開梱とセットアップ

同梱物

- JBL IRX ONE 本体
- 高さ調整用スペーサー × 2
- コラムスピーカーアレイ × 1
- 電源ケーブル 1本
- クイックスタートガイド

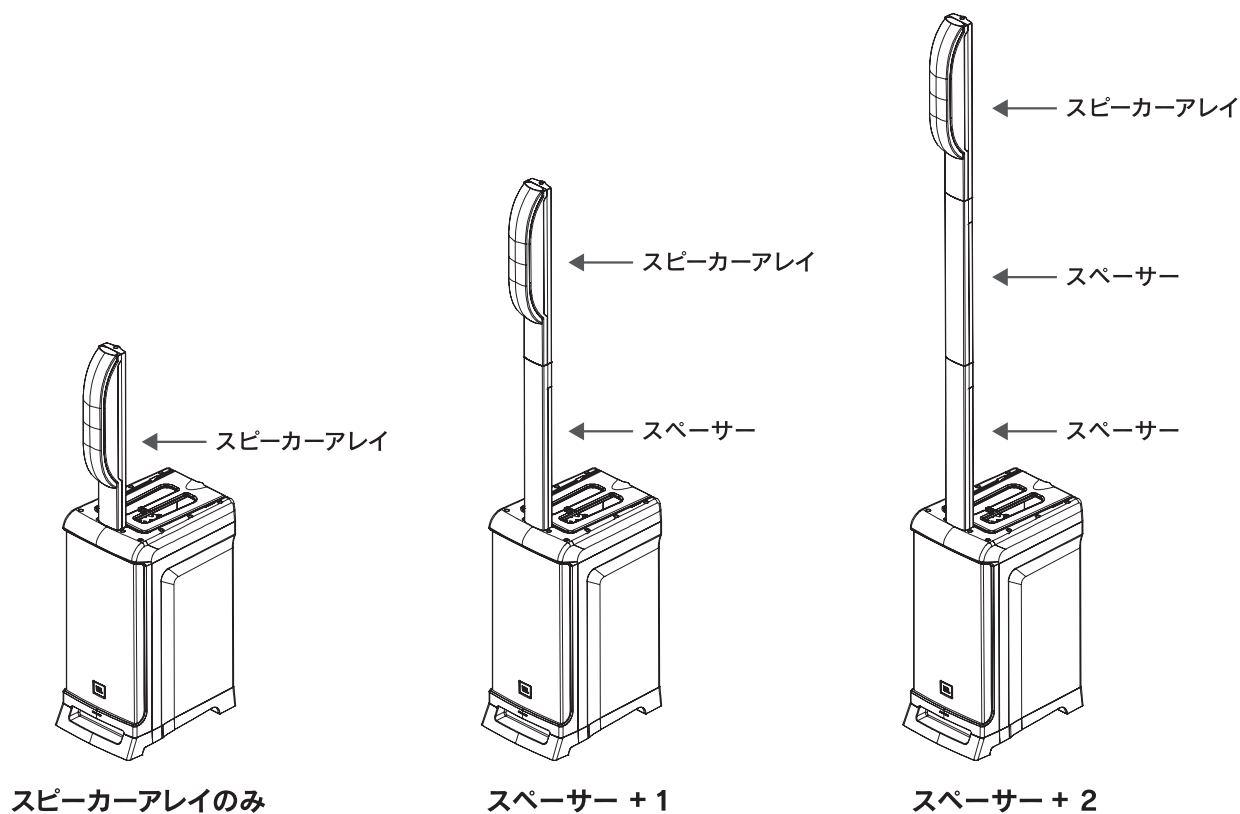
セットアップ

1. IRX ONEシステムを箱から取り出します。
2. ラッチレバーを押してカバーを持ち上げ、スペーサーとコラムスピーカーアレイを背面から取り外します。

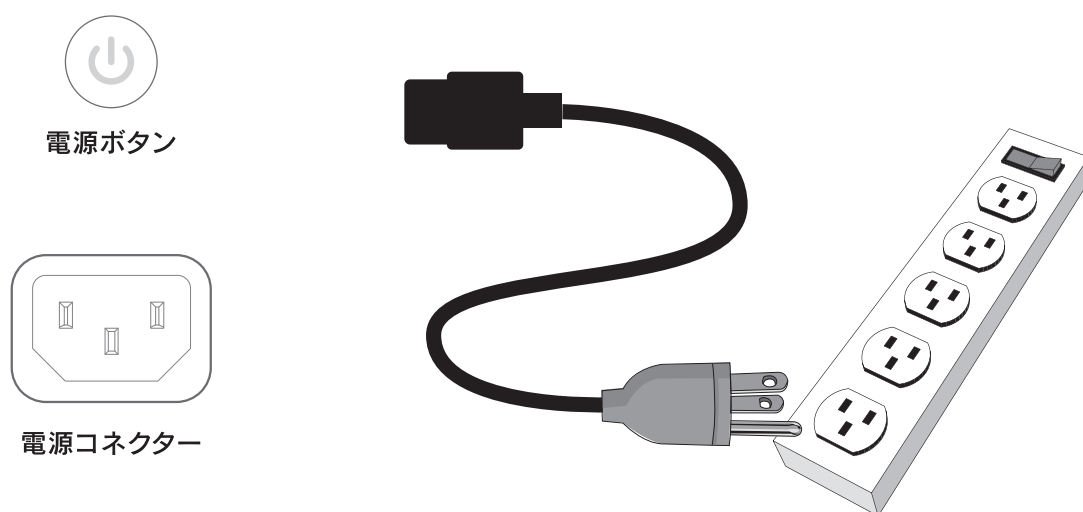


セットアップ

3. リスニングエリアに合わせてスピーカー、コラムスピーカーアレイを取り付けます。

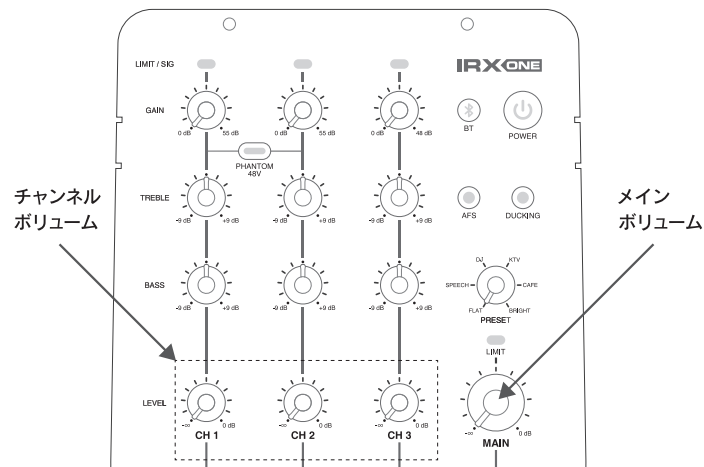


4. 電源ケーブルのメス側をIRX ONEに接続し、オス側をコンセントに差し込みます。



セットアップ

5. メインと各チャンネルのボリュームを左いっぱいに戻して、最小音量になっていることを確認し、電源を入れます。電源ボタンのLEDと前面のLEDが点灯します。

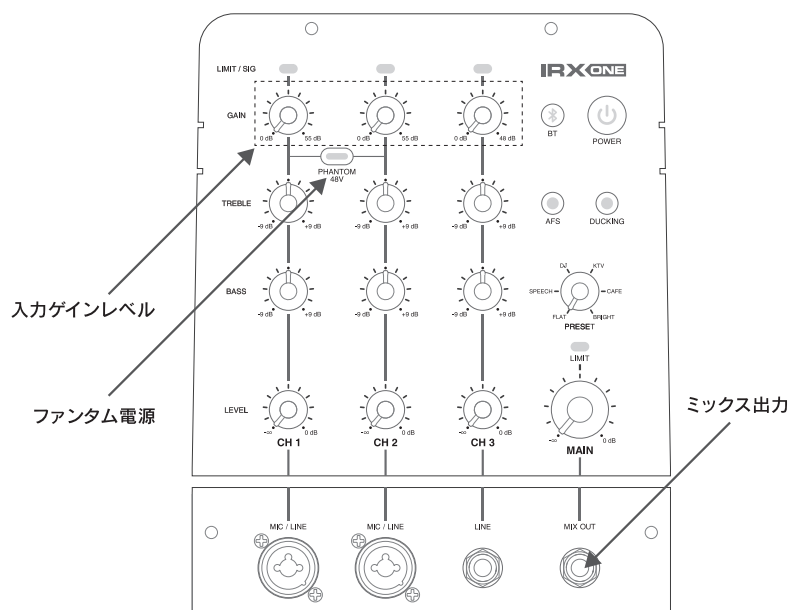


6. オーディオ入力の設定。

1. 用途に応じてEQプリセットを設定します。
2. 接続した各チャンネルの入力ゲインレベルを調整します。

- マイク入力は3時の位置付近、ラインソースは9時の位置付近が目安になります。
- コンデンサーマイクを使用する場合は、「CH1」または「CH2」に接続し、PHANTOMボタンを押してください。

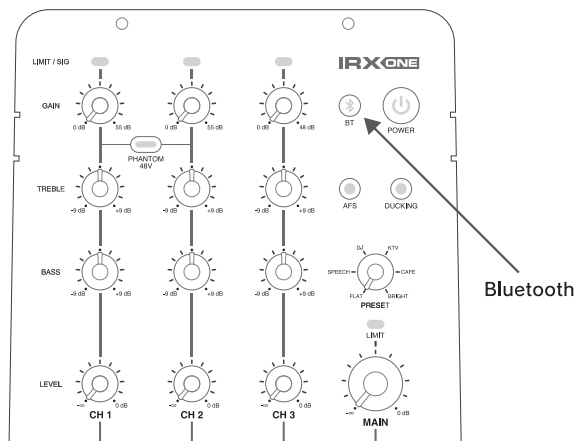
※ファンタム電源の使用については、9ページの「ファンタム電源に関する注意事項」をご参照ください。



セットアップ

7. Bluetoothデバイスを接続する場合は、以下の手順に従ってください。

1. ソースデバイスのBluetoothを有効にします。
2. BTボタンを押します。
3. お使いのデバイスで "JBL IRX ONE "を選択します。



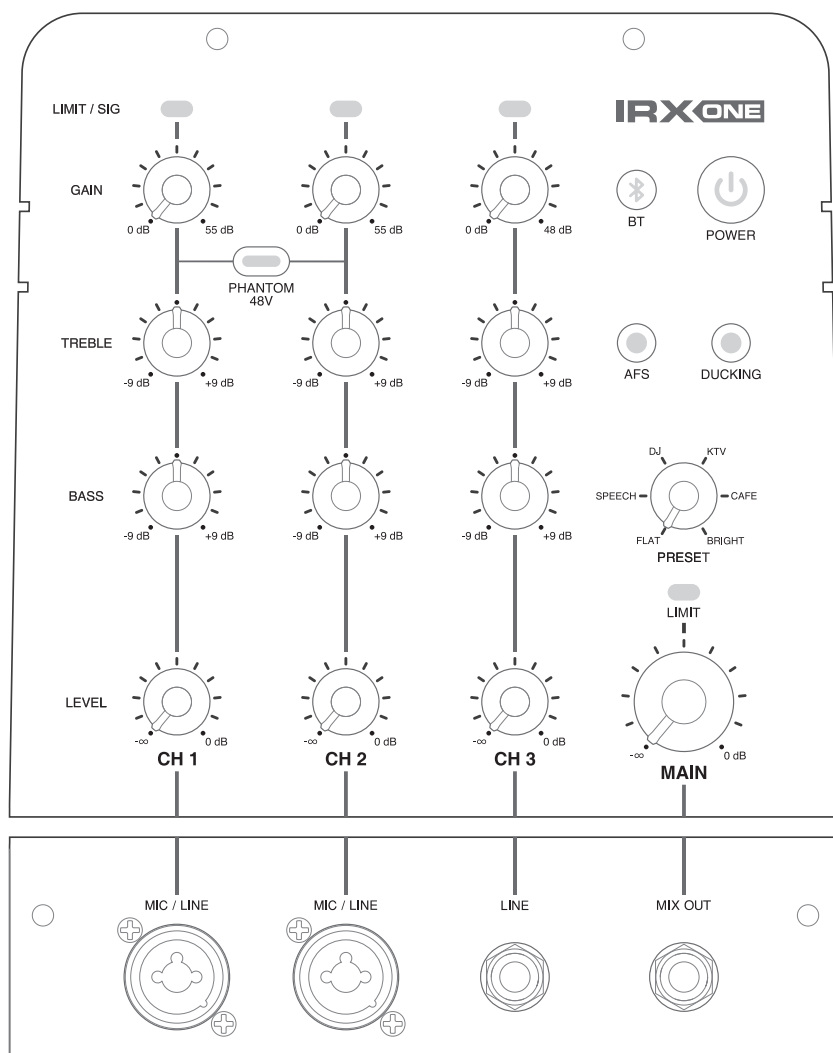
8. 各チャンネルの「LEVEL」つまみを12時方向にセットします。
9. お好みの音量になるまで、「MAIN」つまみをゆっくりと右に回します。
10. 各チャンネルの音量を「LEVEL」つまみで微調整し、好みのミックスバランスにします。
(Bluetoothオーディオ・ストリーミングを使用する場合は、デバイス側で音量を調整し、他のチャンネルとのバランスを調整します)
11. 「TREBLE」と「BASS」をコントロールし、各チャンネルの音色を調整します。

以上で、セットアップは完了です。

IRX ONE 概要

パワードミキサーセクションには、ミキシングボードとパワーアンプが搭載されています。
ここにマイク、楽器、外部音源（MP3プレーヤー、CDプレーヤー、Bluetoothオーディオなど）を接続します。

- MIX OUT出力は、複数のIRX ONEを接続するために使用できます。
- MIX OUTに出力されるレベルは、MAINつまみの影響は受けません。
- 各チャンネルのGAIN、LEVELつまみの設定は、MIX OUTにも反映されます。



PAの基礎

ミキシングボードは、（入力chから）オーディオ入力信号を受け取り、出力にミックスする非常にシンプルなデバイスです。ミキシングボードのコントロールにより、入力チャンネルの信号レベルをブレンドし、トーンを調整します。

オーディオ入力 / モノラル入力

オーディオ入力

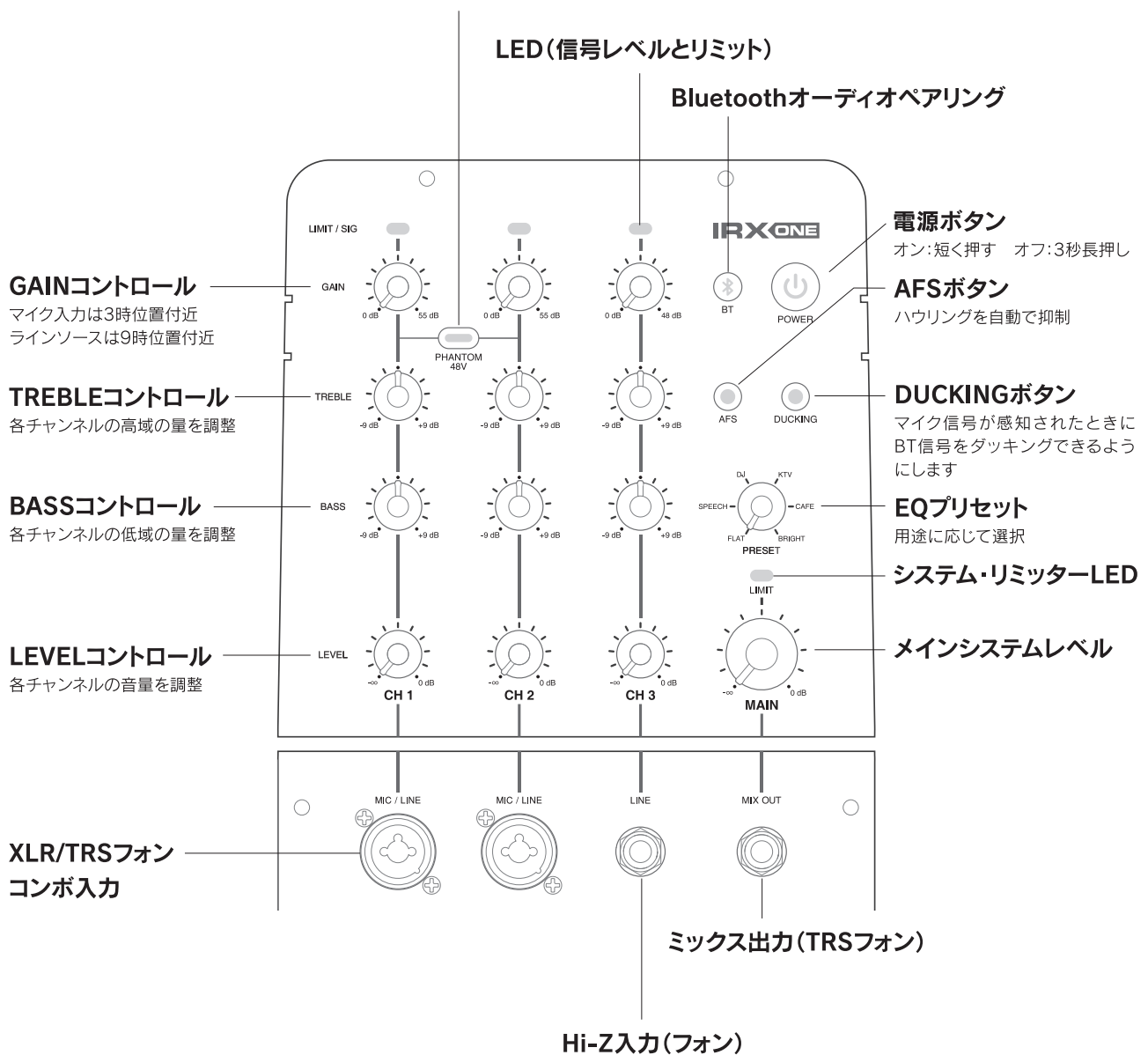
IRX ONEに搭載された3つのモノラル入力(MIX/LINE入力x2、Hi-Z入力)、Bluetoothオーディオ・ストリーミング入力のすべてはスピーカーとMIX OUTにルーティングされます

モノラル入力

各チャンネルにGAIN、TREBLE、BASS、LEVELコントロールがあります。
CH1とCH2には、+48Vファンタム電源ボタンがあります。

CH1 & CH2 ファンタムボタン

コンデンサーマイクに電源を供給するため、チャンネル
1 & 2 に +48V ファンタム電源を供給します。



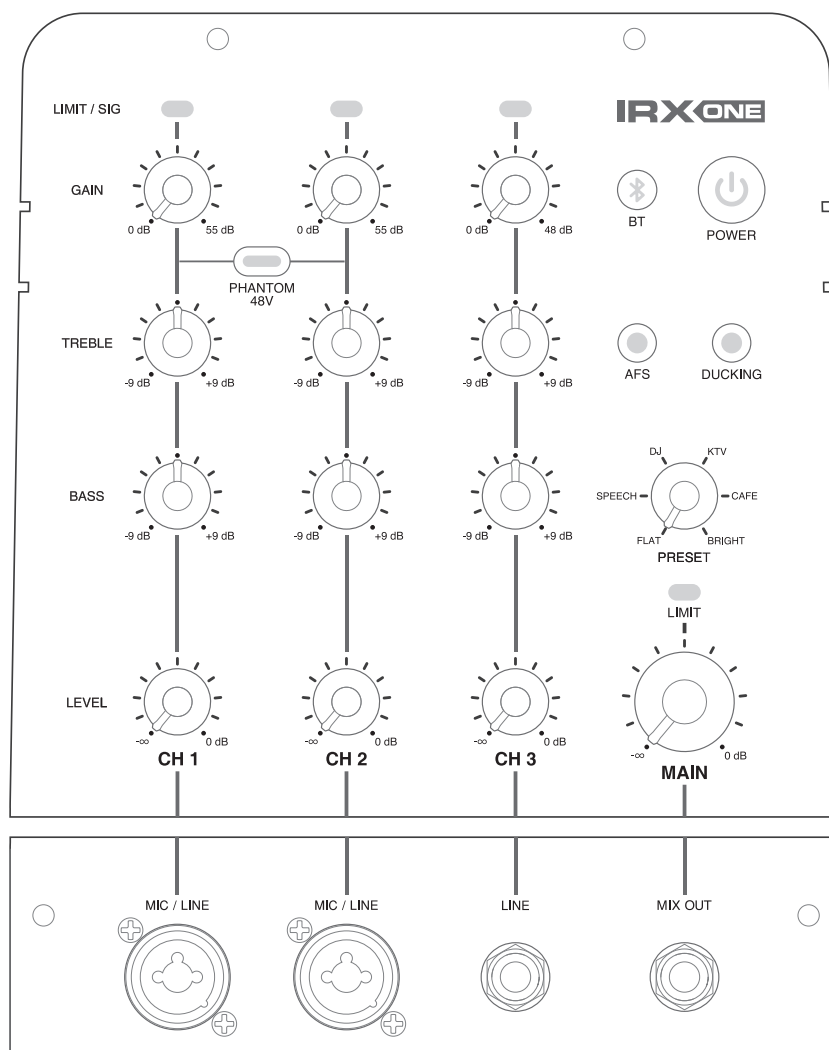
ファンタム電源に関する注意事項

- コンデンサーマイクを使用するには、+48Vファンタム電源が必要です。
- ファンタム電源を有効にすると、「CH1」と「CH2」のXLR入力両方に供給されます。
- ファンタム電源を必要としない場合は、オフにしてください。
- コンデンサーマイクを使用する際は、機器の損傷を防ぐため以下を守ってください
 - すべての出力を下げ、+48Vファンタム電源が無効になっていることを確認してからマイクを接続してください。
 - 接続後に、+48Vファンタム電源を有効にし、出力を希望のレベルまで上げてください。

注意

+48Vファンタム電源が有効になっている場合、アンバランスのソースをXLR入力に接続しないでください。デバイスを損傷する恐れがあります。

バランスソースが +48Vファンタム電源に対応していることをご確認ください。



Bluetooth入力

音楽再生やバックトラック用にBluetoothオーディオ・ストリーミング機能が搭載されています。

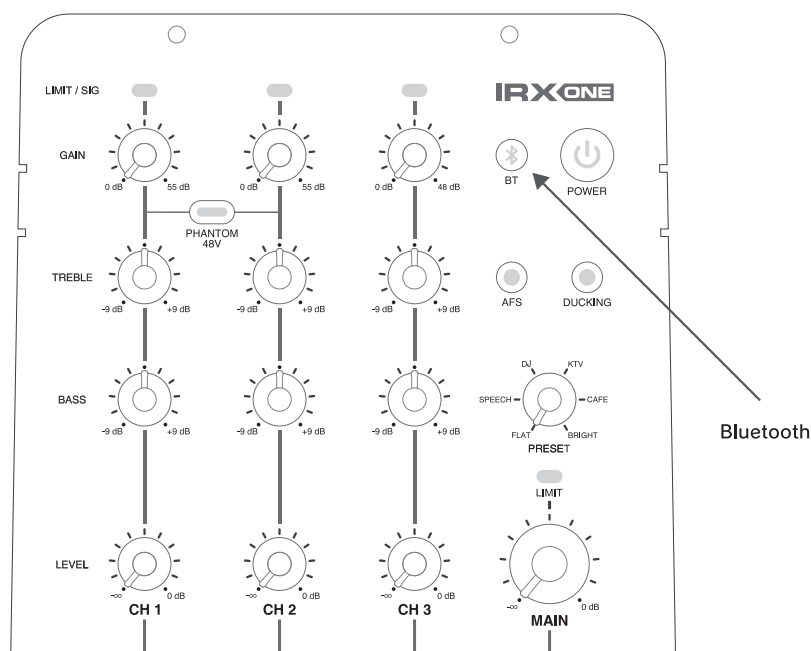
Bluetooth機器の接続方法

1. 背面にあるBTボタンを長押しします。
2. BTボタン点滅後、ソースデバイスから "JBL IRX ONE" を選択します。
3. ペアリングが完了するとBTボタンは点灯に変わります。

※1 Bluetoothオーディオのレベルは、Bluetoothデバイスからコントロールできます。

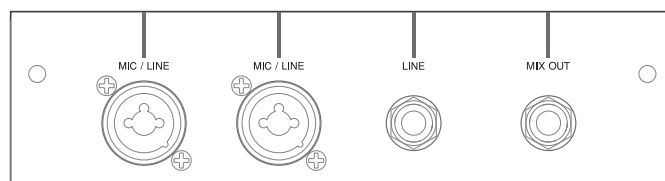
※2 Bluetooth機器との接続を解除するには、BTボタンを5秒以上、長押しします。

接続が解除されると、BTボタンは消灯します。



オーディオ出力

MIX OUT出力を別のJBL IRX ONEのライン入力に接続することで、システムを拡張し、より広いエリアをカバーすることが可能です。



システムタイプ	コラムスピーカー with Bluetooth
ウーファー	8インチ × 1
ウーファーマグネット	フェライト
ウーファーコイル	38.4 mm
ツイーター	2インチ × 6
ツイーターマグネット	ネオジム
トランデューサー・インピーダンス	ウーファー : 2 Ω
	ツイーターユニット: 4 Ω (ツイーターアレイ: 2 Ω)
最大SPL	118 dB (ピーク)
周波数特性 -10dB	40 ~ 20 kHz
周波数特性 -3dB	50 ~ 18 kHz
指向角度 (水平)	160°
指向角度 (垂直)	80°
定格出力	1300 W (ピーク)
電源、消費電力	100 ~ 120 V、最大 500 W
冷却	ファンレス
入力インピーダンス	4.4 kΩ (マイク)
	1 MΩ (Hi-Z)
入力ゲイン	55 dB (マイク)
	48 dB (Hi-Z)
クロスオーバー周波数	260 Hz
入力 / 出力	XLR / TRSフォン・コンボ × 2 (マイク/ライン)
	Hi-Z フォン × 1
	Bluetooth SBC
	TRSフォン × 1 (ミックス出力)
キャビネット材質	ポリプロピレン
グリル材質	スチール
サスペンション / マウント	非対応
ハンドル	本体上部に搭載
質量	15.6 kg
梱包質量	18.4 kg
本体寸法	597(H) × 401(D) × 268(W) mm
梱包寸法	725(H) × 519(D) × 395(W) mm

IRXONE

※この取扱説明書に記載されている商品名、会社名などは、その会社の商標登録です。
また、掲載されている図、写真などの著作権はその会社にあります。

